



写真で見える静岡商工会議所の動き

「新入会員の集い」会員サロン287
「真夏の会員交流会」
7/8

会員事業者約60名が参加。会議所事業の利用案内（融資・補助金・広報支援等）の説明の後、葵区出身の落語家、春風亭朝之助さんの落語会を開催しました。引き続き行われた交流会では、名刺交換の後、各社60秒の事業PRタイムも設け、今後のビジネスにつながるよう、情報交換・親睦を深めました。



• 交流会で活発な情報交換を行う参加者

福岡商工会議所表敬訪問
博多祇園山笠視察
7/14～15

静岡茶の祖であり、また「博多祇園山笠」ゆかりの聖一国師の功績をたたえるため、昨年引き続き静岡市議団らとともに、福岡市へ訪問しました。
福岡商工会議所には、当会議所としても今後は聖一国師の顕彰にも力を注いでいくため、京都を含めた3都市での連携事業の提案を行いました。

博多祇園山笠では、7月7日に聖一国師の生家（葵区栢沢）で汲んだ水を承天寺に奉納し、翌早朝のクライマックス「追い山」で祭りの男衆に勢い水としてまき、祭りを盛り上げました。



• 酒井副会頭から福岡商工会議所へ聖一国師顕彰事業を提案

清水巴川灯ろうまつり
7/16

亡き人を偲び、家内安全・交通安全・無病息災の願いを込められた約4,500個の灯ろうが巴川に流されまし



• 地域の方々の願いが込められた灯ろう



• 飾り山笠(榎田神社境内)

訪日中国人向け土産品
改良・流通支援事業
7/20

た。また、今年は巴川手筒花火の会による手筒花火に加え、打ち上げ花火も披露されました。
静岡市内の土産品・雑貨品等の製造事業者8社を対象に、増加著しい訪日中国人をターゲットにした商品・販促の改良方法についてセミナー・個別指導を実施し、変化する「爆買い」の実態や中国人向けのマーケティング手法を学びました。各社では得られた情報を基に改良を検討し、富士山静岡空港での試験販売に備えていきます。



• 講師(徐向東氏)の話を聞く参加者等

建設部会視察会
7/20～22

世界文化遺産に登録された「端島(軍艦島)」、「長崎造船所」、2018年の世界文化遺産登録を目指す「大浦天主堂」、日本最古の木造洋風建築として国

の重要文化財の指定を受けている「旧グラバー住宅」など歴史的建造物、文化財を視察しました。



• 軍艦島に上陸し、島内を視察

就職支援事業 in 東京
「発見型合同企業説明会」
7/23

首都圏在住大学生のUターン就職を促し、会員企業に優秀な人材を確保することを目的に、「発見型合同企業説明会」を都内、秋葉原ダイビルにて開催しました。
地元静岡への就職を検討する学生が集まり、各企業の採用担当者の説明に熱心に聞き入りました。



• 採用担当者の説明に熱心に聞き入る学生

